

# 小中学生の大学体験

## 電腦人間になって、いきなり大学の講義を受けてみよう！

【参加者 18名】

令和5年10月4日(水)～10月5日(木)

活動場所: エソール広島、広島大学教育学部

### ◆ 1日目(10月4日)

自分の苦手を克服できそうな電子機器はどの機器か？

— 第1回のMissionを思い出せ —



初参加の子どもたちも  
まずは試してみる



中邑先生の行きたいところには  
どんな特徴があるのか探れ！



マインドマップを  
使って考える



マインドマップを使うと  
整理できて分析しやすくなる。

### ◆ 2日目(10月5日)

大学の授業を受ける  
— 講義内容が理解できるのか? —

障害を理解するとは？



講義終了後の  
学食体験！！



どんなことに困ったのか出し合う

なんとなく分かってはいるんだけど、  
書いたり話したりすると言葉が出てこない。



話を聞いていると、前に言  
われたことを忘れてしまう。

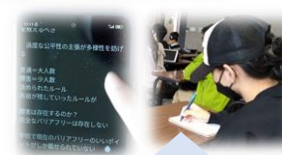
受講の仕方も自分に合わせて選ぶ



ノイズ  
キャンセリング  
機能を試す



講義  
スライドを  
写真撮影



ノートあるいはスマホで  
メモを取る

自分の得意な形で  
まとめる



マインドマップ  
を活用する

ノートにまとめる

<まとめ>

人には限界があるから社会のみんなが互いを理解した上で同じであると分かればもっとみんな  
過ごしやすい世界になると思う。  
障害者に優しくしているつもりでもそれは本当に優しいのかと思った。色々な視点で物事を考えた  
方が良かった。



タブレットに  
まとめる